

家庭数 53 回答数 42 回答率 79.2%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	未記入	
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	40	2	0	0	0	
		95%	5%	0%	0%	0%	
	ご意見		・活動によってはちょっと狭い ・体の成長に合わせて、机とイスを替えてくれている。				
	これからも子どもの環境を考慮し療育を行ってまいります。						
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	34	7	0	1	0	
		81%	17%	0%	2%	0%	
	ご意見						
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(注1)になっているか。また、事務所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	39	3	0	0	0	
		93%	7%	0%	0%	0%	
	ご意見		・1日の流れが視覚でわかりやすく、慣れると「今日はSTがあるね」と自ら理解し、親に教えてくれました。				
成長している姿の共有ができ嬉しく思います。							
④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	38	4	0	0	0		
	90%	10%	0%	0%	0%		
ご意見		休憩時、他クラスの保護者との交流の機会ではあるが、就学相談時期などは和室以外で過ごしたいことがありました。					
・保護者の休憩時間はクラスの保護者同士はもちろん、他クラスの保護者との交流の機会でもあったこと、また、ミニホールは昼食後の子どもの遊び場のひとつでもあることから、保護者の皆様には和室の利用をお願いしています。個別に休みたいご事情のある方は配慮いたしますので遠慮なくお声掛けください。ご理解ご協力をお願いいたします。							
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(注2)が作成されているか	41	1	0	0	0	
		98%	2%	0%	0%	0%	
	ご意見						
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援「本人支援」及び「移行支援」(注3)、「家族支援」、「地域支援」(注4)で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	39	1	0	2	0	
		93%	2%	0%	5%	0%	
	ご意見		・働きかけや留意点は絵カードを使ったり活動の仕方を丁寧に伝え、取り組みやすい方法を提示してくださっています。				
	引き続き丁寧に行ってまいります。						
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	37	3	1	1	0	
		88%	7%	2%	2%	0%	
	ご意見		・小集団での療育のため、いたしかたない事だとも思います。				
集団性・個性を考慮し療育を行ってまいります。							
⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	33	6	2	0	1		
	79%	14%	5%	0%	2%		
ご意見		・繰り返すことで身につく力もあるので、何とも言えないです。 ・繰り返すことで、安心して受けられるという側面もあって良いと思います。 ・今年度給食センターの見学試食会が行われ、就学に向けた内容でもあり参加できて良かったです。引き続きこのような体験ができる機会があると良いです。 ・おはなし、インタビュー、絵本、クイズ、運動あそび、ペアあそび様々な活動あずき、カラーボール、ゆさぶり、興味津々でした。					
今後も、ご家庭のご希望を伺いながら様々な活動を通じて経験を積み重ねることをめざしつつ、子どもの姿に応じて、あえて同じ活動を続ける場合や新しい活動にチャレンジする時期、学園の外の経験など、職員間で話し合い、進めてまいります。							

保護者への説明責任等	⑨ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	40	1	0	1	0
		95%	2%	0%	2%	0%
		ご意見				
	⑩ 児童発達支援のガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	40	0	0	1	1
		95%	0%	0%	2%	2%
		ご意見				
	⑪ 保護者に対して必要な家族支援がなされたか	41	1	0	0	0
		98%	2%	0%	0%	0%
		ご意見	<p>・とても丁寧に支えていただきました。ありがとうございます。 ・就学相談での面談やおおいみ教室で情報を頂けてありがとうございます。</p> <p>おさんの発達をともに見守りながら、家庭に活かせるノウハウや年齢に応じた必要な情報を提供し、相談等の家族支援を今後も行ってまいります。</p>			
	⑫ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	41	0	0	1	0
		98%	0%	0%	2%	0%
		ご意見				
	⑬ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	39	2	0	1	0
		93%	5%	0%	2%	0%
		ご意見				
	⑭ 保護者会の活動の支援や保護者同士の連携が支援されているか	35	3	0	4	0
		83%	7%	0%	10%	0%
		ご意見	<p>・保護者会の活動内容があまり分からないので、もっと見えるようにしたいと思う ・他の保護者の方ともう少しお話できる機会があったらうれしかったです。</p> <p>・保護者会の活動と連携し、よりよい環境を作ってまいります。 ・これからも保護者同士の関わる機会をつくってまいります。</p>			
	⑮ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	38	2	1	1	0
		90%	5%	2%	2%	0%
	ご意見	<p>・連絡帳がないときに別紙に書いた相談について返信がなかったのは残念でした。 ・就学の相談の日時を早くに決めていただき、色々相談にのってもらい、決めることができました。</p> <p>・連絡帳・別紙・口頭等方法のいかに関わらず、丁寧にお応えしてまいります。</p>				
⑯ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	39	2	0	0	1	
	93%	5%	0%	0%	2%	
	ご意見					
⑰ 定期的に会報やたよりで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関するアンケートの結果を子どもや保護者に対し発信されているか	38	1	0	2	1	
	90%	2%	0%	5%	2%	
	ご意見					
⑱ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	40	1	0	0	1	
	95%	2%	0%	0%	2%	
	ご意見					
⑲ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	39	1	1	0	1	
	93%	2%	2%	0%	2%	
	ご意見	<p>・訓練はあるが、実際の発生を想定したものとは言えないと思う。 ・手洗い講習や防災での備えについて意識付けになります。参加出来ませんでしたが、缶パンを試食してみるなど、子どもの非常食を考える機会になりました。</p> <p>訓練が有意義な内容になるように今後も取り組んでまいります。</p>				
⑳ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行なわれているか	40	1	0	0	1	
	95%	2%	0%	0%	2%	
	ご意見	<p>今後も有益な方法で訓練を行ってまいります。</p>				

満足度	② 子どもは通所を楽しみにしているか	37	2	2	0	1
		88%	5%	5%	0%	2%
	ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しそうに活動している姿を見てとても嬉しく思います。いつもありがとうございます。 ・先生方のおかげで1度も嫌がる事なく通えています。 ・あまり表情には出ませんが、青い実学園はリラックスして過ごせる場所のようです！ ・楽しく通所しています。 ・表情を見ると楽しく通うことができています。クラスの先生に褒めて貰えると嬉しそうです。 ・母が体調不良でも「たのしみにしてたのに」と言うようになりました。 				
	<p>楽しく通うことで、色々なことに取り組んだり、経験を積み上げるチャンスを広げたりできるため、今後も楽しく通える施設をめざしてまいります。</p>					
満足度	② 事業所の支援に満足しているか	35	4	1	1	1
		83%	10%	2%	2%	2%
	ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しそうに活動している姿を見てとても嬉しく思います。いつもありがとうございます。 ・受け入れてくれる場・理解してくれる場として、本当にありがたいです。 ・今年度もありがとうございました。 ・些細な困りごとにも丁寧に対応していただき、助かっています。 ・職員同士の雰囲気が良い感じられます。 ・子どもの良いところを見てくれて、成長を感じさせてくれる場所です。ありがとうございます。 ・大変、支えになりました。(親子共に)通わせて頂きありがとうございました。 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の変化とともにご家庭の状況も多様化する中、今後もより良い療育のあり方を追及し続けていきたいと思います。 ・今後とも、ご意見に耳を傾けながら、保護者の皆様とともに、より良い施設をめざしてまいります。 					

(注釈)

- 1 「構造化された環境」とは、療育室の中で行うことを視覚的な情報で示したり、机やカゴの位置をあらかじめ決めておくことなどにより、子どもが見通しをもって活動に取り組めるよう配慮された環境のことです。
- 2 「児童発達支援計画」は、子どもの療育目標(生活面・運動面・社会面・言語面など)や留意点等を各期ごとに立案し、保護者に提示をする計画書のことであり、青い実学園では「個別支援計画」と呼んでいます。
- 3 「移行支援」とは、地域の保育施設や教育機関(幼稚園、学校)等の適切な支援を受けられるよう、連携や調整等を行うことです。
- 4 「地域支援」とは、子どもの地域での生活を充実させるため、医療機関、保健センター等の関係機関と連携を行い、支援体制の構築を図ることです。

アンケートのご協力ありがとうございます。結果をご報告させていただきます。